

# 河川・橋 労働

## 塩浜の環境

**鈴木啓一議員(ガバナンス)**  
塩浜地区は水辺の自然環境に恵まれ、丸浜川の遊歩道は散策など多くの市民に利用されている。しかし、

### 丸浜川の環境整備 市の取り組みは秋までに草刈、間伐、枝下ろし

丸浜川の塩浜橋付近には葦や雑草が生い茂り、汚く、市民から大変見苦しいとの声が届いている。水辺の雑木も大きくなりすぎて散策路を覆い、水辺を鑑賞でき

ない状態である。塩浜の環境整備にどう取り組むのか。  
答 近隣4自治会等からも環境改善の要望が出ている。季節毎に自然に親しめる魅力的な散策路となるよう、出来ることから整備したい。  
問 いつまでにやるのか。  
答 葦の草刈、雑木の間伐、枝下ろしについては平成21年の秋までに行う。

## 春木川改修工事

**堀越 優議員(公明党)**  
春木川に架かる多くの私設橋が改修工事によって撤去されているが、撤去の理由は何か。また、市民の生

### 私設橋の撤去と橋の統廃合の理由は安全性を第一に利便性にも配慮

活道路である市道0232号と2049号の橋の統廃合についても、地域住民から不便になるとの声を聞くが、統廃合の計画が変わりはないのか。

答 私設橋は春木川増水時に川の流れの阻害要因となることから、川の左岸側に4mの市道を確保することで県の方針を示した。市道の橋の統廃合は周辺道路の幅員、交通量等を勘案し、警察との協議や自治会への説明を経て計画した。今後、安全性を第一に、利便性にも配慮して進めたい。

## 官製ワーキングプア

**石原美佐子議員(市民連合)**  
本市にも生活保護世帯を生み出すような安い賃金で働く非常勤職員がいる。官製ワーキングプアが生み出

### 非常勤職員の低賃金 市の考えは関係部署と協議し総合的に考えたい

されているのではないかと。また、正規職員の採用を控え、非常勤職員の増員によって人件費が抑制できて、その職員が生活保護を受給すれば、扶助費は膨ら

む。市の考えを問う。  
答 定数外職員である臨時職員や非常勤職員の賃金は、正規職員の給料額の初任給等から算出している。本市にはいろいろな職種の職員がいるので、定数外職員の賃金については、それらの職員の賃金を含め、関係部署と協議し、総合的に考えていきたい。

## 官製ワーキングプア

**佐藤義一議員(市民連合)**  
非正規労働者のうち、ワーキングプアと呼ばれる年収200万円以下の人は全国で1032万人に上り、生

### 自治体の非正規労働者どう考える 賃金面の改善など検討していく

活保護を受給するとなれば国の負担は膨大となる。自治体など公務職場も3分の1は非正規であり、官製ワーキングプアとの指摘もある。国家の衰退に手を貸してい

ることにならないか。  
答 本市職員の約3分の1は非正規職員である。市民ニーズにこたえるため多様な雇用形態を活用してきたが、中には長期間勤める人や主要な生計を得ている人もいる。賃金面の改善ができるのか等、官製ワーキングプアを作り出している指摘されないよう検討していく。

# 自然

## 三番瀬再生会議

**かいづ 勉議員(道)**  
市は平成21年5月千葉県知事に、三番瀬再生と行徳臨海部の環境改善に関する要望書を提出し、再生計画

### 市長と知事が直接協議し解決を話し合いの機会設けていきたい

の検討に8年を経ても進展がないことへの疑問を訴えている。私も長期間続けた三番瀬再生会議自体に疑問が残る。今後は市長と知事

を取り戻すべきではないか。  
答 今までも、行徳臨海部の基本構想、塩浜1丁目地先護岸整備等について、本市の意向を再生会議で報告、提案しているが、議論に進展がないのは事実である。知事も、市長を始め地元関係者と話し合いたいとの意向であり、その様な機会を設けていきたい。

## マンション管理

**勝亦竜大議員(社民・市民)**  
経済危機の影響で、首都圏ではマンション価格等が下落し、本市の物件にも大きな影響があると考えられ

### 発生する諸問題をどう考える 管理組合連絡協議会の活動を支援

る。既存のマンションでは資産価値の下落の他、管理費や修繕積立金の滞納等管理上の諸問題が発生しているようであるが、このような問題を、本市ではどの

ように考えているのか。  
答 マンション管理が適切に行われないと、住環境や防犯、防災等への悪影響も懸念される。このため、セミナーやアドバイザー派遣事業を実施する他、管理上の諸問題を協働で研究、検討する、市川市マンション管理組合連絡協議会の活動を引き続き支援していく。

## 中山参道地区の街なみ整備

**五関 貞議員(自由クラブ)**  
中山参道地区は寺町として栄えた歴史的な街である。市は景観整備を進めているが、法華経寺境内の公衆ト

### 公共・民間施設整備への取り組みは竜王池の防護柵など積極的に支援

イレ等の公共施設整備と竜王池の防護柵など民間施設整備の助成について問う。  
答 市では国の補助金を活用し、街なみ環境整備事業を進めている。公衆トイレ

は和風の形態で、車いすも利用できる多目的トイレを中央に、ベビーカーを設置した男女用トイレを左右に配置する計画である。また、竜王池は街なみ環境整備地区に位置付けられており、周辺環境と調和した防護柵の整備には、補助金の制度を活用し、積極的に支援していきたい。

## 都市整備

**増田三郎議員(自由クラブ)**  
大和田・稲荷木地区は京葉道路や外環道路で寸断され、あらゆる迷惑施設も建てられている。猫の額のよ

### 住民が潤える街づくりできないか 外環道路事業用地の有効活用を協議

うな公園でさえ使っている住民が、潤える街づくりはできないか。また、旧行徳橋の架け替えについては、国は今の位置で行徳可

道路事業用地の有効活用を国と協議していきたい。旧行徳橋の架け替えについては、国は今の位置で行徳可動堰の再整備を検討している。橋の部分を含め、治水、利水、交通の三位一体での改善を国と県に求めていく。

## 常任委員任期満了

### 新委員を選任

市川市議会には総務、民生、環境文教建設の四つの常任委員会があり、本会議で付託を受けた条例や予算などの議案、請願・陳情を所管ごとに詳しく審査し、市政について調査をします。任期は2年で、議員は必ず一つの委員会の委員になります。平成19年5月に選任した常任委員(一面の議会運営委員を含む)の任期が21年5月で満了になり、6月定例会で委員の改選を行いました。各委員会の所管事項と新しい委員は次の通りです。

## 民生委員会

- 委員長 加藤 武史  
副委員長 石原美佐子  
委員 金子 貞作、勝亦 竜大、並木 まき、堀越 優、稲葉 健二、戸村 節子、高橋 亮平、鈴木 啓一、寒川 一郎

### 所管事項

福祉部、子ども部及び保健スポーツ部の所管に属する事項

## 総務委員会

- 委員長 松永 鉄兵  
副委員長 宮本 均  
委員 プリティ長嶋、荒木 詩郎、秋本のり子、谷藤 利子、五関 貞、井上 義勝、松井 努、笹浪 保、岩井 清郎

### 所管事項

総務部、企画部、財政部、管財部、危機管理部、法務部、情報政策部、文化国際部、市民経済部、消防局、議会、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項